



進路だより

福島県立いわき支援学校 進路指導部

第 4 号

令和 7年 9月12日 発行

第13回特別支援学校作業技能大会報告

7月30日(水)に、郡山市のビッグパレットふくしまを会場に、「第13回特別支援学校作業技能大会～夢に向かって テクノチャレンジ2025～」が開催されました。

この大会は、高等部の生徒が日頃の学習の成果を発表し、外部専門家から客観的な評価を受けて、卒業後の進路実現や自立と社会参加に向けた技能や意欲を高めることをねらいに開催されています。

作業検定部門には、「ビルクリーニング部門」「喫茶接客サービス部門」「PC データ入力部門」「店舗販売(品出し)部門」があり、製品プレゼンテーションも含め本校からは16名の高等部生徒が参加しました。

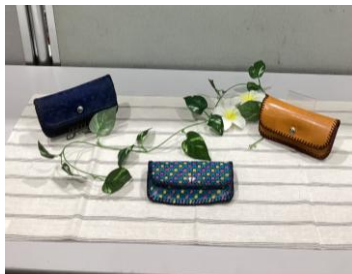
【検定部門の結果】

店舗販売(品出し)部門 (4名参加)	1級:2名, 2級:2名 審査員特別賞「ベストスタッフ賞」(各部門の最優秀者受賞)
ビルクリーニング部門 (3名参加)	【フルエントリー】 2級:2名, 4級:1名
パソコンデータ入力部門 (2名参加)	1級:1名, 7級:1名



【作業製品品評部門】

革工製品部門	めがねケース	金 賞
布・織物部門	ショルダーバッグ	金 賞



めがねケース



ショルダーバッグ



製品プレゼンテーションの様子



第24回福島県障がい者技能競技大会ーふくしまアビリンピック 2025ー

7月5日(土)に福島市のポリテクセンター福島で開催された「第24回福島県障がい者技能大会」へ4名出場し、喫茶サービス競技で高等部3年生の宗方まどかさんが銀賞を受賞することができました。

「アビリンピックに出場して」 宗方まどか

私は、喫茶サービスの競技種目に参加してきました。午前の部の一人で接客する規定競技では、緊張して笑顔でできませんでしたが、お客様に聞こえる声の大きさを接客することができました。午後の部での二人で協力して接客する自由競技では、緊張が解けて周りを見ることができ、作業学習で練習した通りに精一杯出せる力で頑張りました。自分が賞をもらえるとは思っていなかったのも、とても嬉しかったです。今後の作業学習や産業現場等における実習でも、笑顔と相手に伝わる声の大きさを意識して取り組んで頑張りたいと思います。



≡ 企業・施設見学会 ≡

8月20日（水）に小・中学部の教員を対象とした企業・施設見学会を3つのコースに分かれて行いました。今年度は、一般企業、就労継続支援B型事業所、生活介護事業所などを見学しました。事業所によって仕事内容や運営形態も様々で幅広いものでした。実際に、事業所に伺ったことで、施設内外の様子や雰囲気も感じることができました。また、働いている方々の様子などを見て、仕事内容や運営方針について理解を深めることができ、大変充実した見学会となりました。

○Aコース○

- ・ワークセンターさくら
(就労継続支援B型)
- ・グループホーム浜事業所九反坪
(共同生活援助)
- ・せきれい (就労継続支援B型)
- ・とまとランドいわき (一般企業)

○Bコース○

- ・ドームユナイテッド (一般企業)
- ・綴町就労支援センター
(就労継続支援B型)
- ・やさいの直売所&カフェ『晴レル家』
(就労継続支援B型)
- ・おおきな傘 (生活介護事業所)

○Cコース○

- ・さんしゃいんクレハ (一般企業)
- ・天真庵
(就労継続支援B型・生活介護事業所)
- ・みなみテラス
(就労継続支援B型)



≡ 進路に関する情報 ≡

保護者の皆様にお配りしている『進路の手引き』について、確認できた点をお知らせいたします。(令和7年7月末)

【就労継続支援B型事業所】(『手引き』28～30ページ)

事業所名	所在地	電話番号	主な仕事・作業内容
合同会社 涼花 就労継続支援B型 さんふく	〒972-8312 常磐下船尾町歌川 58番地の4	090-4218-5587	つまみ細工等、内職作業 (軽作業)、産卵木作業、 アドポス、農作業

【生活介護事業所】(『手引き』31～32ページ)

事業所名	所在地	電話番号	主な仕事・作業内容
株式会社メディエンス PREMIUM LOUNGE	〒973-8408 内郷高坂町八反田 52	38-6307	足湯、バイタル測定、マシ ーン運動、集団体操、食事、 水流ベッド又はマッサージ チェア、ストレッチ

- ・引き続き、新しい情報が入りましたら、随時お知らせします。
- ・事業所の見学などは、担任を通じて進路担当へお問い合わせください。
- ・いわき市ホームページの「指定障害福祉サービス一覧」を合わせてご覧ください。